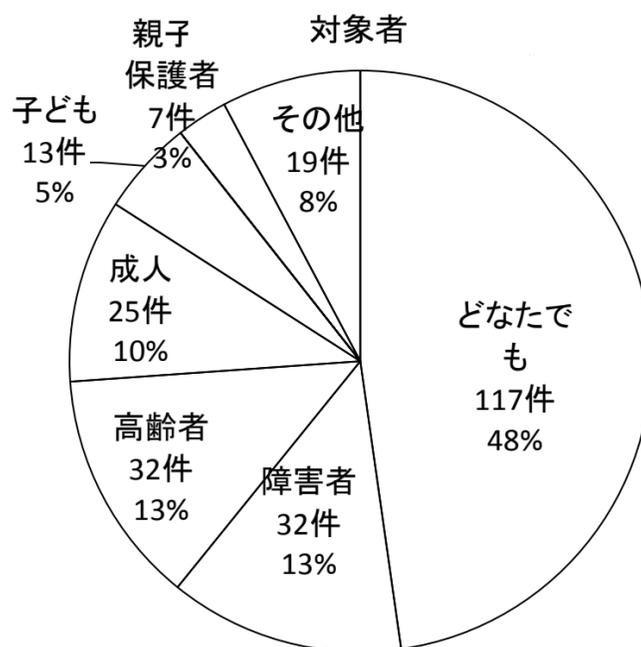
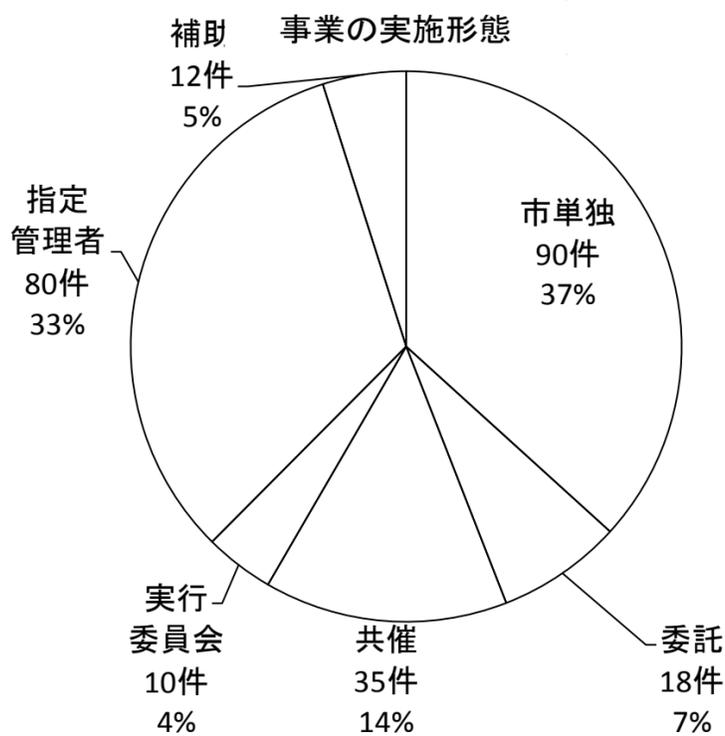
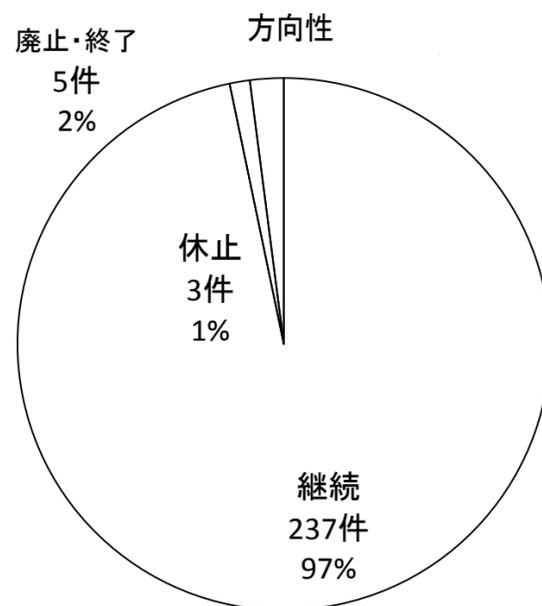
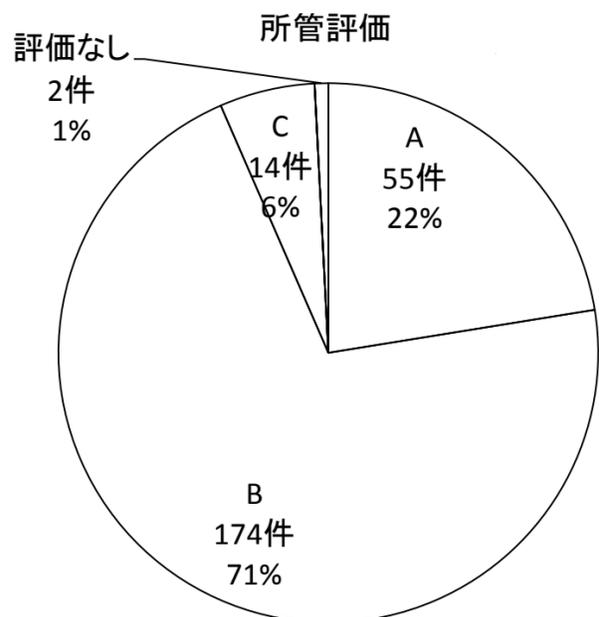


<p>【施策の方向性】</p> <p>誰もが、いつでも、どこでも生涯にわたり学ぶことができるよう、読書やスポーツ・レクリエーションをはじめ、多様な学習の機会をさまざまな場所で提供します。市民が持っている知識と経験が活かされるよう、市はコーディネーターとしての役割を果たし、学習の内容を充実させていきます。</p>	<p>【現状と課題】</p> <p>生涯学習の推進のため、さまざまな講座・講習を実施しています。また、多くの大学を有する本市の特色を活かした八王子学園都市大学いちょう塾や、市民団体と協働したイベントの開催、はちおうじ出前講座の実施など、さまざまな形態の学習機会の提供に取り組んでいます。</p> <p>また『読書のまち八王子推進計画』を策定し、市民が生涯にわたって読書に親しめる環境づくり、近隣市図書館との広域連携、地区図書室の支援、家庭・学校での読書活動の支援などの事業を行い、市民の読書活動を支援しています。</p> <p>市はこれらの取組を通じて、市民の学びを支援してきましたが、今後は、市民団体やNPO法人、大学、企業などとの連携・協働をさらに進め、市民が持っている力をより一層活かした学習機会の拡充が求められます。</p>
--	--

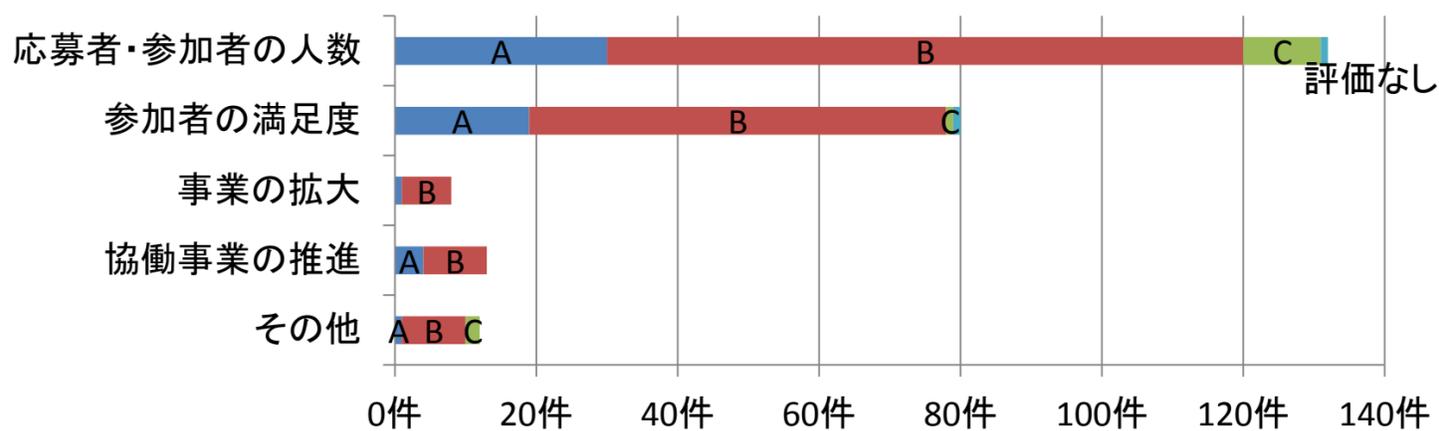
<p>施策の展開</p>	<p>平成29年度の主な取り組み</p>
--------------	----------------------

<p>①身近で多様な学習機会の提供</p>	<p>57件</p>
<p>生涯学習センターにおける各種講座、八王子学園都市大学いちょう塾など、学びたい方のニーズに応え、多様な学習機会を提供します。また、はちおうじ出前講座を充実させ、地域の身近な場所での学習を支援します。学習のテーマについては、環境問題や国際理解など現代的な課題を取り上げ、ESDにも取り組みます。事業の実施にあたっては、地域の大学との連携により、大学が持つ資源の活用を図るとともに、市民の持つ知識・技能を活かした協働による学習機会の充実をめざします。</p>	<p>【107・108.八王子学園都市大学】では、市民ニーズに合う講座の提供及び講座案内における「講座タイトル」や説明を受講者にわかりやすい表記にしたこともあり、目標値を上回る6,361名が講座を受講しました。このうち、9割を超える方から、満足との評価を得ています。</p> <p>【112.市民自由講座】では、地域人材を講師に迎える講座を織り交ぜ、健康、食、歴史、芸術、創作など多様なテーマの講座を実施し、延べ9,429名の参加がありました。</p> <p>【141.自然体験・自然観察会】では、年3回の観察会を実施し、身近に残る里山の自然観察を通して、人と自然の共生について学ぶ機会を提供できました。</p>
<p>②読書のまち八王子の推進</p>	<p>25件</p>
<p>市では、市民の誰もが日常生活の中で手軽に本にふれる環境を整備し、読書に親しみ、読書を通じて豊かな人間性を育めるまちづくりをめざしています。『第3次読書のまち八王子推進計画』に基づいて、ブックスタートやおはなし会など、家庭・地域・学校で読書を楽しめる事業の実施、ボランティア研修など読書活動に関わる人への支援、電子書籍の導入をはじめとするICTの活用に取り組めます。また、高齢者施設への出張図書館、障害者への宅配サービスなど、特別な支援を必要とする人も読書に親しめる環境の充実をめざします。</p>	<p>【171.図書館まつり】では、ビブリオバトルや、美術評論家・小野寺啓治さんの遺書画展などさまざまなイベントを開催したほか、市制100周年記念事業として次の八王子の100年を担う若い世代に向け、若い世代を代表する実力派の作家、阿部智里さんを招きクリエイティブホールにて「読書の世界とファンタジー」をテーマに講演会を開催し、作家の生の声を聴くことができ好評を博しました。</p> <p>【163.地区図書室・読み聞かせ等行事】では、昨年より実施回数を増やし、233回延べ3,626名の参加があり、地域図書室活性化に寄与しました。</p> <p>【164.ちいちゃいこのお話会】【168.ぴよぴよ絵本のじかん】【169.イベントおはなし会】【174.おはなし会】などでは、子どもが本にふれあうきっかけや、親子のふれあう場を提供し、子どもの読書活動を推進しました。</p>
<p>③八王子の特色を活かした文化芸術の振興</p>	<p>49件</p>
<p>市内の文化施設において、音楽や美術作品の鑑賞など優れた芸術作品に市民が触れる機会を提供し、市民が文化に親しみ、主体的な文化活動が行われるよう取り組みます。また、本市が有する豊かな自然、伝統文化、史跡など、八王子独自の自然・歴史資源を活用した学習活動を推進するとともに、『八王子市文化振興計画』と連携し、事業を展開します。</p>	<p>八王子市夢美術館では、【226.常設展(収蔵品展示)】【227.特別展】【225.ギャラリートーク】などを通して、市民に身近な場所で優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供しました。【227.特別展】では、地域の美術館として本市ゆかりの著名な画家を紹介する企画、国内で高い評価を得ている美術作品等を紹介する企画、学生・子どもたちも楽しめる企画など幅広いジャンルで特別展を年間6回開催し、31,634人の来場がありました。</p> <p>【188.八王子市民文化祭】では、市制100周年記念事業として実施し、来場者も21,000人を超え、市民文化の向上・発展に寄与しました。</p>
<p>④生涯スポーツ・レクリエーションの推進</p>	<p>23件</p>
<p>関連計画である『八王子市スポーツ推進計画』に基づき、市民の一人一人が、生涯を通じ健康でいきいきと暮らせるように、また、スポーツを通じた地域の活性化をめざします。目標の実現のため、市は地域、市民団体、NPO法人、学校、企業と連携してスポーツ・レクリエーションの機会を提供し、誰もがスポーツに親しめる環境を整備していきます。</p>	<p>【239.健康フェスタ・食育フェスタ】では、14回目を迎えた健康フェスタにおいて、初めて来場者数が1万人を超えました。アンケート結果から、子ども、30歳代、40歳代の来場者も多く、健康、食育について幅広い年代の多くの方に向けて周知啓発を行うことができました。</p> <p>【241.各種テニス大会・テニススクール】では大会に1,768名、スクールには1,117名の参加があり、生涯スポーツの機会の推進に寄与しました。</p>
<p>⑤高齢者の生きがいづくり</p>	<p>41件</p>
<p>高齢者が地域活動に参加し、生きがいを持って日常生活の中で学習やスポーツなどに親しみ、健康に暮らせるよう、高齢者のニーズに合った運動教室や講座などを実施し、地域でのスポーツ・レクリエーションの場と機会の充実を図ります。</p>	<p>今年度初開催した【297.シニアボランティアパソコン初級教室】では、技能を持つ高齢者をシニアボランティア講師として活用するとともに、高齢者・障害者の教養の向上、生きがいの高揚、交流を促進することにより地域の活性化につながりました。</p> <p>【272.ターゲットバードゴルフ練習会・大会】では、練習会37回大会5回を開催し、利用者の満足度も高く、高齢者にも身近でできる生涯スポーツの機会となりました。そのほか、健康づくりに繋がる各種講座を開講しました。</p>
<p>⑥共同参画・共生社会の実現</p>	<p>50件</p>
<p>性別・国籍の違いや、障害の有無にかかわらず、学びや社会参画ができるよう、男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の提供、外国人の学びの支援、障害者のための学習機会の提供に取り組めます。</p>	<p>障害者向けの【328.囲碁教室】では、延べ306名(前年比150%)の参加があり、碁を通じた交流機会の提供を通じた、豊かなコミュニケーションを図ることができました。</p> <p>【341.ワーク・ライフ・バランスの啓発】では、父子料理や男の腕まくりなどを開催し、男女がともに考え自立を目指す啓発を行い、参加者の満足度(96%)を高めることができました。</p>

平成29年度八王子市生涯学習関連事業評価シート
基本施策2 誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり



評価指標項目



生涯学習審議会評価

これまでの事業を着実に継続している点が評価できる。図書館が取り組むブックスタートやお話し会、こども科学館による八王子宇宙の学校、自然観察会などは八王子市らしい取り組みとして定着してきていると捉えられる。

また、男女共同参画の各事業では、参加者の満足度が概ね9割を超えており、個々の事業の積み重ねが市民の意識向上につながっており評価できる。

幅広い世代へのアプローチはだれもが学べるしくみづくりにおいて重要である。現役世代へのアプローチとして、【239.健康フェスタ・食育フェスタ】は、2つのイベントを同時開催したことで、親子連れでの来場も多く、幅広い世代に健康づくりを醸成するイベントとして評価できる。

さらに、高齢者の生きがいづくりとして、保健福祉センターが担当する事業が多く開催されているが、【294.シニアボランティア子ども将棋教室】などは、多世代交流という視点だけでなく、伝統文化の継承という視点でも評価できる。このことから、福祉からのアプローチに留めず、生涯学習の視点からもシニア世代の活力ある学びを次代を担う子どもたちに伝えていく取り組みの充実を期待する。